

■講師のご紹介

○基調講演



丸本 卓哉

国立大学法人山口大学
学長

1967年、九州大学農学部農芸化学科卒業。72年同大大学院農学研究科博士課程単位取得。73年農学博士(九州大学)。同年山口大学助手、85年助教授、91年教授を経て、2004年4月より山口大学理事・副学長に就任。2006年5月より山口大学学長。著書は、「土壌のバイオマス」、「土のバイオテクノロジー」など多数。



杉本 武巳

株式会社矢野経済研究所
自動車&インダストリーテクノロジー事業部部長

1980年、矢野経済研究所へ入社以来、ファインセラミックスを中心とした新素材産業の調査・研究を実施。2008年からは農業と工学に注力し、現在、オランダの施設園芸の調査研究と、それをベースとしたわが国の植物工場のあり方に関する調査研究を実施。報告書に、2020年度までの植物工場の市場推移を予測した「2009期待高まる植物工場の現状及び将来市場展望」など。

○講演



江本 謙次

株式会社フェアリーエンジェル
代表取締役社長

2005年、京都市北区に(株)フェアリーエンジェルを設立。コンピューター制御された完全閉鎖型の植物工場で、安心・安全・無農薬(水洗い不要)、鮮度長持ちなどメリットの多い「てんしの光やさい」を製造・販売。日本の誇るハイテク・環境技術を活用し、安心・安全・健康を提供することを社会的使命に、「農業の工業化のパイオニア」を目指す。



倉本 強

農事組合法人布引施設園芸組合
代表理事組合長

コンピューター関連会社を脱サラ後、5年間、実家の果樹園で専業農家。その際、農業だけでは食べられないと実感し、地元の長野沖電気に再就職。30年間に亘り兼業農家として生計を立てる。定年後、長男と共に温室内に自動制御の栽培装置やセンサを導入し、詳細な記録を取ったところ、イチゴが花芽をつける時期の正確な予測・制御に成功。



奥田 康之

株式会社アルミス
取締役広島支店長

2001年、(有)ダイキシステムを設立し、代表取締役に就任。2008年、アルミ型材・板材の加工・販売等を主業とする(株)アルミスの取締役広島支店長に就任。2009年、新設されたアグリ事業部の責任者となり、アルミ加工技術を生かした閉鎖型・多段式植物工場システム「野菜のKIMOCCHI」の製造・販売を開始。工場設備の低コスト化を図り、採算性を重視したシステムを提供中。